

ぜぜ診療所だより

2025 年 7 月号
大津市昭和町 2-17
TEL : (077)524-8114

大津市がん検診、特定健診が始まりました

特定健康診査（特定健診）がはじまりました。40 歳以上で市国保や後期高齢者保険、生活保護など対象の世帯には受診券が送られています。2025 年 4 月～2026 年 3 月の年 1 回、大腸がん（検便）、肺がん（胸部レントゲン）、対象者は前立腺がんの各種がん検診も受けられます。

特定健診は午前・午後の外来診療時間で受けられます（予約制）。

※できるだけ定期診察と別日に健診を受診してください。

また健診専門外来を行っていますので、是非ご利用ください。

健診専門外来日程（14：00～16：00）7 月～1 月

7 月 14 日（月）、7 月 28 日（月）、8 月 18 日（月）、8 月 25 日（月）、9 月 18 日（月）、9 月 29 日（月）※10 月以降も予定しています。

※薬の処方や注射・点滴など、健診以外の医療行為はできませんのでご了承ください

診療体制のお知らせ

5 月 24 日（土）から第 2・4 土曜午前診察は山田 有紀（ヤマダ ユキ）医師が担当します。専門科目は循環器科、心臓血管外科です。もちろん一般内科も診察いたします。第 1・3・5 土曜日は東 Dr が担当です。

2025 年参議院選挙にあたって、民医連は訴えます。

私たちの事業所が所属している「全日本民主医療機関連合会（民医連）」が発行したチラシ「ミサイルよりケアを」を同封しました。

物価高騰が続き、あらゆる支出が増えています。賃金は一部の大企業しか上がらず、多くの国民の生活が苦しくなっています。2024 年の診療報酬・介護報酬改悪で医療機関と介護事業所の経営はとても悪化しています。この生活の苦しさや経営の悪化は私たちの責任ではなく、政治の問題です。政治を変えないと解決しません。無差別・平等の医療と福祉の実現を目指している民医連は参議院選挙にあたって「民医連の要求」を発表しています。

署名のお願い

「税金はくらしの拡充に 戦争準備の軍拡は中止して、憲法、平和、いのち、暮らしを守る政治への転換を求める請願署名」

政府は消費税減税は社会保障の財源だと頑なに拒否していますが、軍事費には 27 年までに 43 兆円もの税金をつぎ込もうとしています。憲法を守り、暮らし優先の政治への転換を求めましょう。

「被災者生活再建支援制度の抜本的拡充を求める請願署名」もお願いします。

※署名用紙は切り離さずにそのまま返送してください。